

我が社における自主保安活動シリーズ

(第24回)

高圧ガス保安経済産業大臣・高圧ガス保安協会会長表彰を受賞された組織（優良製造所および優良販売業者）は、長年にわたる保安啓発と自主的な保安活動への取組みを積極的に行っております。

そこで、受賞組織に高圧ガス災害の防止など自主保安の維持向上に努めている活動等を執筆していただきました。

高圧ガスの製造所および販売事業所で保安に関わる方々には大いに参考になるものと期待しています。2019年1月号（Vol. 56 No. 1）から連載を開始し、12月号では、「保安レベルの維持向上への取組み」優良製造所として、伊丹産業㈱ 福崎支店 志水賢二様、「我が社における保安活動の取組み」優良販売業者として、北酸㈱ 早垣紀夫様に各々の保安に対する考え方、保安管理体制、保安活動および今後の抱負などについてご紹介していただきました。

我が社における自主保安活動シリーズの掲載号

- 第1回 我が社の保安安全活動（優良製造所編） ㈱サイサンガステクノ 横山義巳 Vol.56 No.1
- 第1回 保安レベルの維持向上への取組み（優良販売業者編） ㈱サンワ 田部井普 Vol.56 No.1
- 第2回 我が社における保安管理活動（優良製造所編） 上毛天然瓦斯工業㈱ 平石 誠 Vol.56 No.2
- 第2回 保安レベルの維持向上への取組み（優良販売業者編） 紀伊国屋高圧㈱ 若林比呂之 Vol.56 No.2
- 第3回 保安レベルの維持向上への取組みについて（優良製造所編） ㈱クレハ 小野佐市 Vol.56 No.3
- 第3回 我が社における保安管理活動（優良販売業者編） ㈱須山液化ガス 須山光男 Vol.56 No.3
- 第4回 我が社における保安管理活動（優良製造所編） 雪印メグミルク㈱ 田中秀和 Vol.56 No.4
- 第4回 我が社における保安管理活動（優良販売業者編） 十文字ガス㈱ 小関史郎 Vol.56 No.4
- 第5回 我が社における保安管理活動（優良製造所編） ㈱ネリキ 新戸裕之 Vol.56 No.5
- 第5回 我が社における保安管理活動（優良販売業者編） ㈱西條プロパン 辻田 隆 Vol.56 No.5
- 第6回 高圧ガス容器製造事業所における自主保安活動の取組み（優良製造所編） ㈱関東高圧容器製作所 瀧澤史朗 Vol.56 No.6
- 第6回 我が社における保安活動（優良販売業者編） 昭和電工ガスプロダクツ㈱ 岡崎 徹 Vol.56 No.6
- 第7回 我が社における災害への取組み（優良製造所編） 江藤酸素㈱ 日下明宏 Vol.56 No.7
- 第7回 我が社における保安管理活動（優良販売業者編） ㈱星医療酸器 鈴木省悟 Vol.56 No.7
- 第8回 我が社における自主保安活動（優良製造所編） ㈱加地テック 上田伊佐三 Vol.56 No.8
- 第8回 我が社における保安活動（優良販売業者編） ㈱巴商会 小澤 正 Vol.56 No.8
- 第9回 保安レベルの維持向上への取組み（優良製造所編） 九州エア・ウォーター㈱ 東 成政 Vol.56 No.9
- 第9回 我が社における自主保安活動（優良販売業者編） 東海溶材㈱ 松下勝実 Vol.56 No.9
- 第10回 我が社における自主保安活動（優良製造所編）—保安レベルの維持向上への取組み—
近畿酸素㈱ 前川俊也 Vol.56 No.10
- 第10回 我が社における自主保安活動（優良販売業者編） 岩谷産業㈱ 飯田 宏 Vol.56 No.10
- 第11回 我が社における保安管理活動（優良製造所編） サントリープロダクツ㈱ 成田光臣 Vol.56 No.11
- 第11回 保安レベルの維持向上への取組み（優良販売業者編） 富士瓦斯㈱ 津田維一 Vol.56 No.11
- 第12回 我が社における自主保安活動（優良製造所編） 理研計器㈱ 友松一誠 Vol.56 No.12
- 第12回 保安レベルの維持向上への取組み（優良販売業者編） 松江ガス供給㈱ 曾田 悟 Vol.56 No.12

我が社における自主保安活動シリーズの掲載号（続き）

- 第13回 保安レベルの維持向上への取組み（優良製造所編）（株）トーエル 室越義和 Vol.57 No.1
- 第13回 我が社における自主保安活動（優良販売業者編）（株）北国産業 西野稔彦 Vol.57 No.1
- 第14回 我が社における保安管理活動（優良製造所編） 日野自動車(株) 清水 明 Vol.57 No.2
- 第14回 保安レベルの維持向上への取組み（優良販売業者編） 岡安産業(株) 岡安啓右 Vol.57 No.2
- 第15回 我が社における保安管理活動（優良製造所編） エア・ケミカルズ(株) 中込正樹 Vol.57 No.3
- 第15回 営業所における自主保安活動への取組み（優良販売業者編） 東横化学(株) 若林孝幸 Vol.57 No.3
- 第16回 我が社における保安管理活動（優良製造所編） 新相模酸素(株) 渡邊 勲 Vol.57 No.4
- 第16回 自主保安活動への取組み（優良販売業者編）（株）ガス研 加藤隆治 Vol.57 No.4
- 第17回 保安レベルの維持向上への取組み（優良製造所編）（株）サン・ペトロケミカル 河野守弘 Vol.57 No.5
- 第17回 我が社における保安管理活動（優良販売業者編） 広島ガス三原販売(株) 重安浩司 Vol.57 No.5
- 第18回 保安レベルの維持向上への取組み（優良製造所編）（株）合同資源 大谷康彦 Vol.57 No.6
- 第18回 保安レベルの維持向上への取組み（優良販売業者編）（株）ガスパル東北 伊藤 忠 Vol.57 No.6
- 第19回 我が社の保安における取組みについて（優良製造所編） サカキ産業(株) 宮林亮輔 Vol.57 No.7
- 第19回 「安全」と「安心」の追及を使命として（優良販売業者編）（株）田沼酸素商会 田沼秀樹 Vol.57 No.7
- 第20回 我が社の自主保安活動への取組み（優良製造所編） サンケミカル(株) 加々良靖之 Vol.57 No.8
- 第20回 我が社における自主保安活動の歩み（優良販売業者編） 東洋プロパン瓦斯(株) 後藤拓郎 Vol.57 No.8
- 第21回 我が社における保安管理活動（優良製造所編） 徳山積水工業(株) 江口吉彦 Vol.57 No.9
- 第21回 我が社における自主保安活動（優良販売業者編） 和田プロパン(株) 和田直樹 Vol.57 No.9
- 第22回 自主保安活動の取組み（優良製造所編） 日本エイアンドエル(株) 池田高宏 Vol.57 No.10
- 第22回 我が社における保安管理活動（優良販売業者編）（有）エナジー安田 安田光孝 Vol.57 No.10
- 第23回 保安レベルの維持向上への取組み（優良製造所編）（株）関西ガスファースト 横山 亮 Vol.57 No.11
- 第23回 保安レベルの維持向上への取組み（優良販売業者編） トモプロ(株) 高橋隆史 Vol.57 No.11

保安レベルの維持向上への取組み (優良製造所編)



伊丹産業株式会社 福崎支店 支店長

志水 賢二

1 はじめに

伊丹産業株式会社（以下、「当社」という）福崎支店は1968年に当社の8番目の充填工場として液化石油ガスの製造および販売事業を開始した。当社にとっては兵庫県西播地域の拠点となる支店である。高圧ガス保安法、液化石油ガス法、ガス事業法等の関係法令の遵守はもとより、製造施設の整備、保安教育、消費者保安の向上に社員が一丸となって取組み、事故を絶対に起さないという決意のもと、日々の業務に励んでいる。

以下、当事業所が取り組んでいる「保安レベルの維持向上への取組み」についてそれぞれ分野ごとに紹介する。

2 製造事業所の保安管理

(1) 製造事業所の検査体制

保安検査・定期自主検査・開放検査は保安係員と当事業所の設備を知り尽くしている関係会社の伊丹産業検査株式会社（指定保安検査機関）が実施している。伊丹産業検査(株)とは、検査時以外においても製造施設の保守・点検や設備更新について、常に協議できる関係にあり、製造施設に問題が発生する前に、適切に対応できる状況となっている。さらに

保安係員など製造部門の担当者は伊丹産業検査(株)を通じて製造関係の法改正や新しい技術など最新の保安情報を常に習得でき、日々の業務に役立てている。

(2) 製造設備の維持管理

製造設備の維持管理として、1日3回の日常点検、月1回の月例点検を保安係員が中心となり適切に実施している。特に月1回の月例点検時には、ふだん製造施設になじみが薄い事務職員を含めて全員が参加し、すべての者が散水設備、緊急遮断弁の操作ができるよう訓練を行っている。また、プラットホーム上の整理整頓、容器の転倒防止、防災工具類の点検に力を入れており、災害や異常が発生した場合にただちに対応できるよう施設の整備に心がけている。

(3) 災害対応型中核充填所の指定取得

当事業所は、国が指定する災害対応型中核充填所となっている。そのため、事業所に発電機、衛星電話、緊急自動車等の設備を設け、災害発生時においても事業を継続できる体制を整えている。また、災害時には、他社のLPガス事業者にもLPガスを充填できる体制をとり、地域のLPガスの安定供給に貢献できるようにしている。そのため毎年実施

される兵庫県 LP ガス協会の防災訓練、通報訓練に積極的に参加し、災害対応型中核充填所としての防災技術の向上に努めている。

3 保安管理体制の整備

(1) 保安教育

危害予防規程を遵守するため、年間保安教育計画に危害予防規程の項目を計画的に織り込み、これに基づいて保安教育を実施している。

毎月、決められた日に製造部門、LP ガス販売部門、コミュニティーガス部門、コンプライアンス部門について年間計画に基づき保安教育を実施している。

また、実施した内容は参加名簿、実施効果等を記録した「保安教育実施状況報告書」と教育時の様子を写した写真を本社の保安部に報告し、実施内容の妥当性について検証を行っている。

(2) 資格者の育成

保安の向上には社員一人ひとりの能力の向上が大切と考えており、社員の資格取得には特に力を入れている。

社員を資格取得講習会に積極的に参加させ、また各種資格手当の制度を設けて資格取得を奨励している。

現在、福崎支店においては丙種化学製造保安責任者 10 名、第 2 種販売主任者 15 名、液化石油ガス設備士 15 名、保安業務員 22 名、バルク充てん作業員 7 名、丙種ガス主任技術者 4 名、コミュニティーガス調査員 19 名の資格者を擁している。

また、保安係員や業務主任者の再講習については、代行者も含めて講習を受けることと

し、常に最新の知識が取得できるよう努めている。

(3) 防災訓練の実施

年に 1 回保安教育計画に基づき製造所の防災訓練を実施している。

あらかじめ決められた災害想定に応じて、全社員にそれぞれの役割を分担し、それに基づき各人が適切な行動をとれるように訓練をしている。

(4) 災害時の対応

当社独自の「防災・災害マニュアル」を作成し、これに基づき災害対応を実施している。台風など、くることが予測できる災害は、事業所が暴風圏内に入る 24 時間前までに「防災・災害対策本部」を設置し、マニュアルの事前チェック表に基づき、容器の流出防止、土嚢、防災用具の準備をするとともに、連絡網や役割分担の確認などを行っている。

また、本社の近くに独立した「防災センター」を設けており、災害時に必要な救援物資や工具類を保管しており、災害が発生した場合はただちに活用できる体制を整えている。当事業所内においても、災害が発生した場合は速やかに救援班を組織し、被災地域の復旧に取り組めるよう体制を整えている。

(5) ISO9001 に基づく業務の遂行

当社は 2003 年 11 月に ISO9001 の認定を取得した。そのための ISO9001 の諸規定に基づき、全社統一の設備台帳・巡視点検記録表・受入日誌・教育訓練記録等の管理台帳を整備している。また、諸規程に基づくマニュアルを会社独自で作成し、マニュアル通りに業務が遂行されているかについて、社外の審査機

関および社内の ISO 担当者による定期的な審査を受け、業務の適正性を確保するシステムを取っている。

4 消費先の保安管理

(1) LP ガス集中監視システム「ACU24」

当社は1986年3月より全国に先駆けてLPガス集中監視システム「ACU24」の取付けを開始した。このシステムは警報器やマイコンメーターの保安情報を電話回線を通じてただちに「LPガス集中監視センター」に送り、異常があった場合にはお客様への連絡および出動により事故を防止するものである。この「ACU24」は昨年より携帯電話網を利用した「新型ACU24」にバージョンアップした。新型ACUは従来のACUに比べて、設置工事が容易であること、固定電話回線のない消費先においても取付けが可能となったため、従来取付けが困難であった箇所にも取付けが進み、本年6月には当社LPガス直売消費先に対して設置率100%を達成した。

消費先の異常をいち早く把握し、事故となる前に対応できる集中監視システムの有効性は、国にも認められ、1997年に創設された「認定液化石油ガス販売事業者制度」の要件にも加えられた。当社は制度創設の当初より認定液化石油ガス販売事業の認定を受け、現在は法改正により創設された「ゴールド保安認定事業者」となっている。

「ゴールド保安認定事業者」は集中監視システムの70%以上の導入、メーター、調整器、高圧ホース等「保安確保機器」の期限管理を確実に行うなど厳しい要件により取得できる資格であり、今後もゴールド保安認定事業者の名に恥じぬよう、保安管理の徹底に努めて

いく。

(2) 業務用消費先の一酸化炭素中毒防止対策

業務用消費先の一酸化炭素中毒事故はいったん発生すると、被害が多数に及び、かつ死亡事故など重大な事故に結びつく可能性がある。

当社は業務用消費先への一酸化炭素換気警報器の設置を積極的に推進し、一酸化炭素中毒事故防止に努めている。また、定期的に担当者が業務用事故防止マニュアルを配布するとともに、換気設備や機器の管理の徹底をお願いするなど、保安指導にも力を入れている。

(3) 毎年周知

お客様への周知業務に関しては供給開始時の周知のほか、毎年年末に周知文書を掲載したカレンダーを作成し、お客様を訪問して手渡しの上、周知内容の説明を行っている。お客様と直接接して安全なガスの利用について説明ができる貴重な機会として、最大限活用している。

5 その他の保安レベルの維持向上への取り組み

(1) 配送時の事故防止

お客様に安全にガスを届けるためには、配送時に事故を起こさないことも大切になる。当社は毎年、自動車教習所において配送担当者の教習を行っている。

実際に自動車教習所の指導員が配送担当者の横に乗車し、運転者の技術や癖を確認して安全運転のための指導を行っている。また、その機会に普段活用する機会が少ない、防災工具の利用方法の講習、配送車からボンベが

転落してガスが漏れたことを想定した訓練等を行い、配送時の事故防止について取り組んでいる。

(2) 社外の活動

当事業所は兵庫県 LP ガス協会の製造委員会に参加しており、特に本年からは委員長として、定期的な研修会などで保安に関する最新情報の伝達や情報交換を行い、保安技術の向上に努めている。

6 今後の抱負

このたび中部近畿産業保安監督部近畿支部より支部長表彰の栄に浴した。今後も福崎支店の社員一同この賞に恥じないように、気を引き締め、保安の確保と安定供給を通じて、地域社会に貢献できるよう努力してまいりたい所存である。

今後とも皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

志水賢二（しみず けんじ）



©MPC